

救命救急センターに入院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、診療後の診療情報、CT画像等を使って行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とした医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。なお、この臨床研究は倫理審査委員会の審査を受け、研究方法の科学性、倫理性や患者さんの人権が守られていることが確認され、病院長の許可を受けています。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

《研究課題名》 機械学習を用いた新型コロナウイルス感染症のCT画像診断に関する研究

《共同研究の代表機関名・研究代表者》 関西医科大学総合医療センター救急医学科 診療教授 中森靖

《研究の目的》 新型コロナウイルス感染症の初期診療において診断を支援するためのシステムを機械学習を用いて構築する。

《研究期間》 研究許可日～2022年3月31日

《研究の方法》

●対象となる患者さん

2020年2月1日から2021年12月末日までに研究参加施設で診断や診療を行った新型コロナウイルス感染症患者および新型コロナウイルス感染症疑い患者。

●研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、CT画像等）。

《外部への試料・情報の提供》

外部へのデータの提供は行いません。当院に設置したサーバーで解析を行います。

《研究組織》

大阪急性期総合医療センター（氏名）藤見聡

《この研究に関する情報の提供について》

この研究に関して、研究計画書や研究に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

《この研究での検体・診療情報等の取扱い》

検体は研究に使用しません。診療情報等には匿名化処理を行い、患者さんの氏名や住所などが特定できないように安全管理措置を講じたうえで取扱っています。

《本研究の資金源・利益相反について》

この研究は外部の企業等から資金提供を受けて行いますが、研究者が企業等から独立して計画して実施しているものです。したがって、研究結果および解析等に影響を及ぼすことは無く、患者さんの不利益につながることはありません。また、この研究の研究責任者および研究者は「関西医科大学利益相反マネジメントに関する規程」に従って、利益相反マネジメント委員会に必要事項を申請し、その審査と承認を得ています。

*上記の研究に利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

《問い合わせ先》

当院における研究責任者および研究内容の問い合わせ担当者

関西医科大学総合医療センター

〒570-8507 大阪府守口市文園町10-15

電話 06-6992-1001 (代表) FAX 06-6991-5779

研究責任者：救急医学科・診療教授 中森 靖

研究内容の問い合わせ担当者：救急医学科・病院教授 吉矢 和久